

太陽だまり

2013 秋 70号



「病院フェスタ2013 in 能登病院」でのAED講習コーナー

撮影：入江賢行（臨床工学技士）

当院の基本理念と基本方針

基本理念

最新最高の医療を、安全に提供する公的医療機関として能登全域の住民の健康を守ります。

基本方針

- 1 患者の皆さまの立場を第一に考えた医療を目指します。
- 2 たゆまぬ研鑽をとおして医療水準の向上を目指します。
- 3 最良でより高度な急性期医療を目指します。
- 4 医療機関との連携を密にして地域医療の推進を目指します。
- 5 公的病院を堅持しつつ健全な病院経営を目指します。
- 6 チーム医療に徹し、全職員が誇りを持って働ける病院を目指します。

写真でつづる、能登病院のあゆみ

昭和18年9月1日に当院が開院し、今年で70年目となります。写真と共に能登病院の歴史を振り返ってみましょう。



昭和25年当時の看護師。当院ではもう見られなくなったスカートは平成16年、ナースキャップは平成22年まで使われていました。



昭和18年、開院当時の能登病院。当時の正式名称は『医療利用組合連合会能登病院』でした。



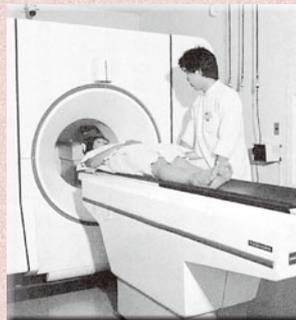
昭和39年、当院初となる救急車の購入。昭和40年には、当直医のほか、外科医を常時待機させ、救急車の運転手の当番を付けるなど、深夜の急患体制の強化が図られました。



昭和39年、七尾市藤橋町午部22番地（現七尾高校校地）へと移転新築。



平成12年、移転新築（現在）。大部屋を4床にして入院患者の利用スペースを広くし、各部屋にトイレを設置。また、健診や採血室を外来とは別に設け、待ち時間の短縮を図るなど、より利用しやすい工夫がされました。



昭和58年、全身CTスキャンの導入。高度な検査が行えるようになり、病気を早期の段階で治療できるようになるなど、医療の向上につながりました。



昭和55年、無菌手術室の新設。医療機器をはじめ施設の老朽化が著しく、また感染等の懸念、外科系医師の強い要望により新装されました。

能登病院の歴史は、いつも地域住民の皆さまと共にあります。

常に、地域住民の皆さまを第一に考え、より良い医療の展開とさらなる進化を目指して、日々、努力してまいります。

これからも、能登病院をよろしくお願いいたします!!



平成23年、地域の医療機関との連携を図る窓口として、地域医療支援センターを開設。紹介患者の受入れや退院支援を行うなど、切れ目のない医療の提供に努めています。



平成21年、電子カルテが稼働。コンピューター上で管理することで情報が共有できるようになり、さらに効率の良い診療が行えるようになりました。



翠松会オカリナサウンズによる癒しの演奏で開幕。

平成25年10月6日(日)に、「病院創立70周年記念病院フェスタ2013 in 能登病院」を開催しました。
今年で、5回目となる病院フェスタ。今年は天候も良く、多くの地域住民の方が来場されました。

「病院創立70周年記念
病院フェスタ2013 in 能登病院」
を開催!!



「サザエさん」のマスオさん役でおなじみの声優、増岡弘さんによる特別講演。



金沢医療センターの新田永俊先生による住民公開講座「私に『ぼけた』と言わないで!」



プチナース撮影コーナー。プチナースになっちゃった!!



看護体験コーナー。心臓ってどんな音?



お茶席コーナー。職員が点てるお茶を秋らしいお菓子とともに。

このほかにも、健康なんでも相談、手術室見学ツアー、お楽しみ広場などを企画し、来場された皆さまに楽しみながら、当院について知っていただけたのではないかと思います。
これからも、地域住民の皆さまに愛される病院を目指し、努めてまいります!



健康チェック。歯科衛生士による口腔ケアと歯磨き指導。



田鶴浜高校軽音楽部によるバンド演奏。若いパワーで、会場を盛り上げてくれました。

「第7回看護実践学会学術集会」開催

テーマ：患者の可能性を引き出す看護実践

平成25年9月14日（土）、和倉温泉観光会館にて「第7回看護実践学会学術集会」が開催されました。

学術集会（以下学会）とは、学問や研究の従事者らが、自己の研究成果を発表し、その科学的妥当性を検討論議する場の名称です。私たち看護師も、これらの学会により知識・技術を深め、医療・看護の質の向上につなげようと、日々研鑽を積んでいます。医師や看護師、放射線技師などがそれぞれの分野で集う学会から多種の医療職が集う学会まで、全国には1500以上の学会がありますが、この看護実践学会は、石川県から全国に発信した学会です。

この度、ここ七尾の地で開催されました本学会は、「患者の可能性を引き出す看護実践」をテーマとし、当院看護部長の池野二三子が学会長を務め、全国各地から500名を超える参加者が集いました。

学会では、在宅で介護をされているご家族の心温まるお話をお聞きしました。人の「生・老・病・死」に関わる看護師は、いつも「これで良かったのか」「他にもできることはなかったのか」と不安や迷いを感じています。そういった苦悩の中でも、「看護師で良かった!」「この仕事を続けたい!」「看護が楽しい!」と実感できるのは、多くの患者・家族の皆様から頂いた喜びや感動、希望や勇気から、自らの看護実践を振り返ることで、看護の中に潜む価値を感じられるからだと思えます。

今後も「患者の可能性を引き出す看護実践」に取り組み、その醍醐味を次世代の看護師たちにリレーしていきたいと思っています。



今年の10月に赴任いたしました。
よろしく願います。



①平成22年
②形成全般

形成外科 医師
米沢みなみ



①平成20年
②眼科一般

眼科 医師
小澤 由明

新任スタッフの紹介

①医師資格取得年
②専攻分野

低被ばくCTを導入 さらなる安全・安心、高度な医療を目指して



従来CT画像の画質と放射線量は比例の関係にあり、高画質な画像を得るにはそれなりの放射線量が必要でした。

しかし、このAquilion PRIMEには高画質と低被ばくを両立させることのできる独自の低線量撮影技術「AIDR3D」が標準装備されており、通常の検査では放射線量を従来のCTより3割程度、心臓CTにおいては最大6割程度低減可能となりました。同時に、既存の64列CTもこの度バージョンアップを行いAquilion PRIMEと同等の高画質、低被ばくでの撮影が可能となっております。今後、当院では80列CTと64列CTの2台体制で能登地区の患者さまに低被ばくでよりよい医療を提供できるよう努めてまいります。

この度、当院では平成25年4月に発売開始したばかりの東芝メディカルシステムズの最新鋭機種である80列マルチスライスCT Aquilion PRIME（アキュリオン プライム）を北陸第一号機として導入し、9月24日から稼働しております。

Aquilion PRIMEは、80列検出器にて1回転（最速0.35秒）で0.5mmの高精細な画像を80枚撮影できるCT装置です。従来よりも高速撮影が可能となり、長い息止めが困難な患者さまでも短い息止めで撮影可能となり



「ご意見箱」を設置しています

より利用しやすい病院を目指します

どのようなことでも結構です。何か気になったこと、提案などございましたら皆さまのご意見をお寄せください。

お寄せいただいたご意見は院内で検討し、改善や対策に努めていきます。



ご意見により改善された例

「採血室の待合にも車椅子のスペースがほしい」というご意見をいただきました。

早速、採血室の待合に新たに車椅子のスペースを設けました。また、外来待合の車椅子スペースを拡大し、付き添いの方にも使いやすいように改善いたしました。

「サンキューカード」も受け付けています。当院で見つけた・気づいた「ありがとう」の気持ちを表現していただくことにより、皆さまとのより良い対話が生まれ、信頼関係がさらに深まり、職員のモチベーションの向上にもつながります。



「ご意見箱」は、1階救急外来入口横、2階総合案内横、3階自販機コーナー、4・5・6階エレベータホールの計6カ所に設置しております。

また、ご意見への回答は2階総合案内横と当院ホームページ（<http://www.noto-hospital.nanao.ishikawa.jp>）にて公開しています。

太ももやふくらはぎが痛い、しびれる!!



●先生●

整形外科

岡山 忠樹先生

(専門分野：脊椎脊髄外科)

太ももやふくらはぎの痛みやしびれ、その原因は?

「最近なんだか太ももやふくらはぎの痛みやしびれがある」という方はいらっしやいませんか?それはもしかしたら脊椎(背骨)の病気かもしれませぬ。脊椎の中には神経が通っており、その神経が何らかの原因で圧迫され、おしりや太もも、ふくらはぎ、足の裏などにしびれや痛み(坐骨神経痛)が出る場合があります。

ます。代表的な病気としては腰部脊柱管狭窄症や腰椎椎間板ヘルニアなどがあります。



腰部脊柱管狭窄症とは

腰部脊柱管狭窄症は脊椎の腰部部分(腰椎)で変形した骨や靭帯、椎間板で神経が圧迫されて足にしびれや痛みが出る病気です。症状の出る場所はおしりであったり、太もも、ふくらはぎやその外側、足の甲から足の裏まで様々です。症状は両足にでる場合が多いですが片側の場合もあります。普段の生活の中では大丈夫でも、歩いているとだんだんしびれや痛みがでてくるのが特徴です。ひどくなるとじっとしていても症状が続きます。

腰椎椎間板ヘルニアとは

腰椎椎間板ヘルニアは腰椎部で古くなった椎間板が神経を圧迫して足に痛みやしびれがでる病気です。比較的若い方に起きます。症状の場所は腰部脊柱管狭窄症と同様に、太ももから足先まで様々ですが、左右どちらか片側であることが多いです。こちらは歩行に関係なく常に痛みやしびれが出ます。

どんな検査をしたほうがよいか?

上記のような疾患を疑った場合、まずレントゲン検査を行います。次にMRI検査を行い、腰部の神経の状態を確認します。



→腰椎椎間板ヘルニアのMRI画像
椎間板が、神経(中央の黒い縦線)を圧迫している

どんな治療をするのがよいか?

治療はまずはお薬で行います。あまり効果の得られない場合は注射などを併用します。それでも症状が改善しない場合は、神経の圧迫を取り除く手術を行ったほうが良い結果が得られる可能性が高いです。

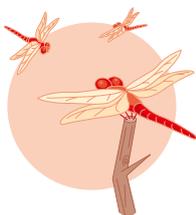
脊椎の病気がらくるしびれや痛みは、治療開始が遅くなればなるほど後遺症が残りやすくなりますので、このような症状でお悩みの方は一度整形外科を受診されることをお勧めします。

お問い合わせ

公立能登総合病院

Aブロック整形外科

TEL (0767) 52-8702



CLOSE UP かかりつけ医



医療法人社団 **今井医院**
今井 武司 先生

今回は鹿島郡中能登町高畠で開業されている今井武司先生をお訪ねいたしました。この今井医院がある高畠地区は国道159号線（東往来）にあり、古くは鎌倉末期からの宿場町として知られています。現在でもいたるところに大型家屋や袖壁を備えた家が、数多く軒を並べています。さて、今井先生は金沢大学卒業後、国立金沢病院を経て昭和55年今井医院を継承されました。主に外科、内科、消化器科、整形外科を診療し、

以前は救急車の受け入れや入院の設備もありました。

一方では、社会福祉法人「つばさの会」の理事長も務められており、中能登町の地域医療に深く貢献されています。

Q主にごどのような患者さまが来院されておられますか。

やはりご近所の顔馴染みの方が多くいらつしゃいます。高齢の方が多く高血圧症や糖尿病、腰痛の方が多いようです。中には交通手段がない方もおられますので、たいへん気掛かりです。また外傷や手足の骨折の方も多くいらつしゃいます。このような場合には応急処置後、能登病院など二次的な治療ができる医療機関へ救急要請するなどの連携をとります。

Q医師の研修会や勉強会に熱心に出席されていますね。

最近では認知症に関わる相談の増加など、幅広い疾患の知識が必要となってきました。病気の治療だけでなく行政の方や介護の方との関わり

も不可欠となっており地域全体で応援しなければならぬと感じています。



Qつばさの会について紹介してください。

知的障害者複合施設である「つばさの会」は地域に開かれた施設を目指し、重い障害を持つ方でも地域で生活できるように、支援活動を展開しています。お陰様で来年開設10年を迎えます。パンをはじめいろいろな特産品の販売、そしてボランティア活動を通して、地域の方とのつながりを今後も大事にしたいと思っております。御指導御支援よろしくお願いたします。

このたびはお忙しい中ありがとうございます。とても控えめな雰囲気でしたが先生でした。



パンの製造・販売を行っている「つばさのパン屋」

外来診療予定表

(2013.11.1)

診療担当医が変更になる場合があります。希望される医師がある場合は、電話にてご確認の上、ご来院ください。

受付	診察室	月		火		水		木		金	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
受付A 1 Tel.52-8702	外科1	守友	当番医 (紹介のみ)	平沼	当番医 (紹介のみ)	牛島	当番医 (紹介のみ)	徳楽	当番医 (紹介のみ)	古川	当番医 (紹介のみ)
	外科2	古川		守友		徳楽		古川			
	外科3			大学医 臨床腫瘍外来				牛島		大学医 呼吸器外科(不定期) 大学医 心血管外科	
	歯科口腔外科	長谷	手術	長谷	手術	長谷	手術	長谷	手術		
	歯科口腔外科	小山		小山		小山		小山			
歯科口腔外科	宮澤		宮澤		宮澤		宮澤				
受付A 2 Tel.52-8702	整形外科1	岡山	手術	伊井	手術 装具外来 14:00~15:00	岡山	手術	伊井	手術	外館	手術 装具外来 13:30~15:00
	整形外科2	外館		中村(孝)		中村(孝)		岡山		伊井	
	整形外科3	中村(孝)						外館			
	リハビリ科									八幡(第4) 13:30~14:30	
受付B 1 Tel.52-8703	内科胃腸科1	安田		中村(勇)		中村(勇)		安田		柿木	
	内科胃腸科2			柿木		柿木				中村(勇)	
	皮膚科1			越後	手術・検査	越後	越後 15:00~16:30	越後	越後 15:00~16:30	越後	手術・検査
	皮膚科2	荒井	手術・検査	荒井		荒井		荒井		荒井	
	形成外科1	山城	山城 14:00~17:00	米沢	手術 14:00~17:00 予約診察 15:30~16:30 小学生~高校生	山城	初診受付 10:30まで 手術 13:30~17:00	米沢	初診受付 10:30まで 手術 13:30~17:00	山城	山城 (第1・3金曜) 14:00~17:00
	形成外科2	米沢		山城		米沢		山城			
美容外科											
受付B 2 Tel.52-8703	内科1(初診)	泉谷	当番医 (紹介のみ)	吉村(光)	当番医 (紹介のみ)	酒井	当番医 (紹介のみ)	藤岡	当番医 (紹介のみ)	中島	当番医 (紹介のみ)
	内科2	藤岡				藤岡		遠山 (腎・膠原病)		泉谷	
	内科3	吉村(光)		酒井		大畑 (血液内科)		橋本(琢)			
	内科4	横山		村本		横山		中島		村本	
	循環器科1	村田		村田		村田		村田		村田	
	循環器科2	山下		中島 (内科)		山下		大学医		山下	
受付C 1 Tel.52-8704	神経内科1	室石 予約のみ	室石 予約・検査	室石 予約のみ	室石 予約・検査	室石 予約のみ	室石 予約・検査	室石 予約のみ	室石 予約・検査	室石 予約のみ	室石 予約・検査
	神経内科2							高橋 予約のみ			
	耳鼻咽喉科1	坂本	坂本 14:30~16:30	坂本	手術・検査	坂本	坂本 14:30~16:30	坂本	手術・検査	坂本	手術・検査
耳鼻咽喉科2	稲垣	稲垣 14:30~16:30	稲垣	稲垣		稲垣	稲垣				
受付C 2 Tel.52-8704	脳神経外科1			渡辺		南部		渡辺		大学医	
	脳神経外科2	橋本(正)				橋本(正)		南部		橋本(正) 予約のみ	
	眼科1			佐伯	手術	佐伯	手術	佐伯	検査	酒井	検査
	眼科2	小澤	検査	小澤		小澤 (第1,3,5)		小澤		小澤	
受付D 1 Tel.52-8705	泌尿器科1	南	手術 入院検査	上木	往診 検査処置 入院検査 他科回診	南	手術 入院検査	上木	検査処置 入院検査 他科回診	坂本	手術 入院検査
	泌尿器科2	大学医 (初診)		坂本 (初診)		上木 (初診)		坂本 (初診)		南 (初診)	
	小児科1	池野		福田	1ヵ月検診	池野	斉藤 (心臓)	福田	当番医	池野	
	小児科2	岡本		和田		和田		岡本		和田	
受付D 2 Tel.52-8705	産婦人科1	大学医 (山口)		富澤	1ヵ月検診	大学医 (柴田)		富澤/大学医(植木)		大学医 (高木)	
	産婦人科2	富澤		大学医 (藤田)		富澤	大学医 (早稲田)		富澤		
精神センター Tel.52-6619	精神科1	西村				西村	アルコール薬物依存外来 西村	西村			
	精神科2	平松	平松	平松				平松		平松	
	精神科3	小坂		小坂		小坂				小坂	
	精神科4			林		林		林		林	
外来化学療法点滴室	平沼	牛島	徳楽	牛島	守友	牛島	古川	牛島	牛島	牛島	
救命救急センター	院内医師	後藤	後藤	後藤	院内医師	院内医師	院内医師	院内医師	院内医師	院内医師	
健診部	内科医師		内科医師		内科医師		内科医師		内科医師		
放射線科	中村(月~金)・茅橋(月~金)										
	萱野(核医学)			南(血管内治療)			滝(核医学)			高仲(放射線治療)・松井(血管内治療)	

Tel.は外線番号 作業療法:1か月に1回 生田

●外来診療受付(平日の時間内)
一般診療受付 午前8時30分~午前11時30分
ただし、診療科によって 午前11時の科もありますので、ご留意ください。

